

確かな学力部会

〈学習サポーター委員会〉

「学習サポーター委員会」では、サポーター募集と支援体制作りを行っている。

年度初めにサポーターの募集を行い、生活科や田中っ子学習・家庭科などの学習、朝やお昼の読み聞かせや校内の掲示物作りなど、子どもたちの活動を支援していただいている。



〈掲示ボランティア〉



〈お昼のお話会〉



〈学習サポーターによる授業支援〉

〈基礎学力委員会〉

「基礎学力委員会」では、「にこにこ学習・家族音読」に取り組んでいる。

児童の家庭学習の習慣化が課題であるという保護者の思いからこの取り組みが始まり、続けられてきた。

月1回のにこにこ学習週間には、「書く力」をつけるために、低学年では視写を、また全校児童が短作文に取り組み保護者に感想をもらっている。また、家族と児童が教科書などを声を出して一緒に読んだり交互に読み合ったりする家族音読や自主学習にも取り組み、家庭と連携を図った学習習慣の定着を目指している。

この取り組みに向け、「家庭学習の手引き」「自主学習ノートの手引き」等を学力部会で作成し、全児童に配付している。



〈家庭と連携した自主学習への取り組み〉

にこにこ学習週間がんばりカード

○よい学習習慣を身につけるために、チェックしましょう。
○5~6歳児は30~40分、7~8歳児は50~60分の学習時間を目指しましょう。

チェック項目	月	水	木	金	土	日	休	休	休
1 作業用紙が家のふしに貼られている。									
2 ティータイムを楽しんでいる。									
3 朝を起す楽しんでいる。									
4 自主学習を楽しんでいる。 （お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせなど）									
5 家族音読を楽しんでいる。 （お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせなど）									
6 学習用紙が貼られている。 （お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせなど）									
7 毎日お勉強を楽しんでいる。									
8 今週の学習時間	分	分	分	分	分	分	分	分	分

あゆみの人へ
(お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせなど)

あゆみの人へ
(お昼の読み聞かせ、お昼の読み聞かせなど)

学習時間

〈にこにこ学習がんばりカード〉

家庭学習の手引き 5・6年生

50~90分間 がんばりましょう。(宿題を含む)

家庭学習を始める前に

まず、宿題をいかにすませましょう。

自主学習の内容

国語

社会・理科

算数

他にもチャレンジ

同じ種類だけでなく、いろいろな種類の勉強を組み合わせてみましょう。

よく、勉強は力なり。平素の頑も一歩から！！

終わったら、読解力を高めよう。記事を書いたりして、自分の得意なところを表現しよう。

〈家庭学習の手引き〉

自主学習ノートの手引き 上学年 三木町立南中学校

学習の仕方

① 目次を書きましょう。
- いつ何をしたかが分かり、前にやったことを振り返りやすくなります。

② 「あて」(何の勉強をするのかを書きましょう)。
- これからやることにたいして目次がはっきりします。

③ ドリルや問題集をやるときは、問題の番号をかならず書きましょう。
- どこまでやったか、どんな間違いをしたのかが一目で分かります。

④ 終わったら答え合わせを必ずします。間違った問題は必ずもう一度勉強をしましょう。
- 分からないことをそのままにせず、直すことを誓ってください。

⑤ 学習の「ふりかえり」をしましょう。
- できたこと、できなかったことを振り返ることで、次の学習でが飛越えてきます。

⑥ 終わったらおうちの人に読んでコメントをもらいましょう。
- がんばった点を褒めつけてもらって、「詳しく調べられたね」など具体的に褒めてもらいましょう。

ノートの使い方

① 字はきれいに書きましょう。
② 道具(えんぴつ、下じき、消しゴム、じょうぎ)をきちんと使しましょう。
③ 見やすくまとめましょう。
- 答え合わせがしやすいときは、てい正できるようにまだなスペースを留める。
- たてかよがそろるように整えて書く。

〈自主学習ノートの手引き〉

